

# 9月9日は救急の日

## 救急の日とは？



「救急の日」及び「救急医療週間」は、救急医療及び救急業務に関する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者に意識の高揚を図ることを目的に昭和57年に定められ、以来、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間を「救急医療週間」としていただきます。

当消防組合でも、「救急の日」及び「救急医療週間」に合わせ、職員に向けた研修会や訓練、また様々な場所での広報活動を行います。

「救急の日」について、みんなで学ぶ機会にしていきたいと思います。

## 出動件数

### ～ 令和4年中の救急出動件数及び搬送人員 ～

令和4年の救急出動件数は7,704件で、前年に比べ1,413件増加しています。

また、搬送人員は、7,140人で前年に比べ、1,188人増加しています。

1日の平均出動件数は21.1件となっています。

令和5年上半期(1月～6月)の出動件数は、3,839件で令和4年度上半期と比べ、288件増加しています。

## 救急車の適正利用を！

救急車の台数には限りがあります。

一分一秒を争う事案に救急車が必要な方へすぐに向かえるよう、救急車の適正利用をお願いします!!

[救急車利用マニュアル A guide for ambulance services | 救急お役立ち ポータルサイト | 総務省消防庁 \(fdma.go.jp\)](#)

## 救急車を呼ぶ

救急車は、人生で一度呼ぶか呼ばないかと言うほど、利用が少ない方がほとんどだと思えます。

万が一、身近で救急車を呼ぶことになったら、落ち着いて指令員の言うことに従ってください。

## ～119番通報（例）～



### ① まず火事か救急か指令員が聞きます。

指令員：火事ですか、救急ですか。

通報者：救急です。

### ② 救急車が向かう住所を聞きます。（住所が分かればすぐに必要な車両が向かいます。）

指令員：住所を教えてください。

通報者：〇〇町〇丁目 〇〇宅です。

### ③ 詳細な情報を聞きます。（この時点で車両はあなたの家に向かっています。）

指令員：どうされましたか。

通報者：家族が急に倒れました。

指令員：その方のお名前を教えてください。何歳ですか。

通報者：名前は〇〇〇〇です。歳は〇歳です。

※ 指令員が必要な方の情報を聞きます。落ち着いて、分かる範囲で大丈夫なので、指令員に伝えてください。

指令員：最後にあなたのお名前と電話番号を教えてください。

通報者：私は〇〇〇〇です。電話番号は△△-△△△△です。

## 救急車がくるまでに、用意しておくと便利です！

- |                   |          |
|-------------------|----------|
| ・ 保険証や診察券         | (乳幼児の場合) |
| ・ お金              | ・ 母子健康手帳 |
| ・ 靴               | ・ 紙おむつ   |
| ・ 普段飲んでいるお薬（お薬手帳） | ・ 哺乳瓶    |
|                   | ・ タオル    |

## 突然のこんな症状は迷わず119番通報を！

- ・ 意識がない
- ・ 胸や背中での激痛
- ・ 交通事故等で強い衝撃を受けた
- ・ 物をのどに詰まらせた
- ・ 呂律が回りにくい



## 救急車を呼ぶか迷ったときは？

---

[救急安心センターきょうと（#7119）もご利用ください。](#)

急な病気やけがをしたときに、救急車を呼ぶべきか、病院に行くべきか、様子を見るべきかなど迷った際に、看護師等の専門家から電話でアドバイスを受けられる相談窓口です。

迷ったときは、お気軽にご相談を。

